

Project Center

京都大学大学院経済学研究科附属プロジェクトセンター 特別講演

中国の対外援助

日時 2012年7月5日(木) 16:30～18:00
場所 第3教室(法経東館2F)

1990年代、世界の政府開発援助(ODA)供与国は日本でしたが、財政状況の悪化などを背景に、現在では第5位となっています。他方、これまで開発援助を受け入れてきたアジアの国々が、経済成長に伴って援助を供与する側として存在感を高めています。中でも韓国、中国の伸長は目覚ましいものがあります。講演では、特に、近年急速に援助額を増加させている中国を中心に、日中韓の開発援助に切磋琢磨の時代が到来していることが述べられます。

Project Center

Project Center

講師：北野尚宏(きたの・なおひろ)氏 独立行政法人 国際協力機構 東・中央アジア部 部長
1983年、海外経済協力基金(当時)に入社。北京駐在の後、コーネル大学(アメリカ)より博士号取得。
京都大学大学院経済学研究科助教授、旧国際協力銀行開発第二部長などを経て、2008年10月から現職。

